



会長 及川昭宏  
幹事 太田陽平  
会報 猪股育夫  
例会場 ホテルサンシャイン佐沼  
☎22-8180 FAX22-0327  
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
事務所 ホテルサンシャイン佐沼  
☎22-8180 FAX22-0327



ガバナー月信



佐沼RCホームページ

## 第2840回例会 2022.11.24 No.14

### 本日の出席率

・本日の出席率 100%

### ニコニコボックス

- ・及川昭宏会長 関孝会員の楽しいスピーチ、よろしくお願いたします。
- ・関孝会員 本日のスピーチ、宜しくお願致します。テーマは「郷土芸能、佐沼鹿踊ししおどりについて」です。
- ・飯塚仁哉会員 君に忠、親に孝の関孝会員は議会で磨かれた話術を生かして、楽しいお話をされることでしょう。さて今日の演題は何でしょうか。
- ・佐々木崇会員 関孝会員のスピーチに期待して。
- ・佐藤幸一会員 関孝会員のスピーチ、歴史を知る助けになります。楽しみにしております。
- ・江川元徳会員 2022FIFAワールドカップ、日本2：ドイツ1で日本勝利、これからも勝つ。
- ・八谷郁夫会員 関孝会員のスピーチ楽しみです。野球大会、青少年奉仕委員会の方々ご苦労様でした。
- ・阿部泰彦会員 関孝会員のスピーチお疲れ様です。登米市発展のために頑張ってください。昨日の「とめカラオケのど自慢で森田峯男会員のご令嬢由美さんが「カラオケ大賞」に入賞しました。おめでとうございます。
- ・菅野幸一郎会員 サッカーワールドカップで優勝候補のドイツに逆転勝ちを収めました。これはすごい事です。本日の関孝会員のスピーチに期待して。
- ・高田次雄会員 11月19日、20日の佐沼ロータリークラブ旗争奪少年少女野球大会、無事盛会裡に終えおめでとうございます。大畑好司青少年奉仕委員長、大変お疲れとご苦労様でした。本日のスピーチ関孝会員勉強させて下さい。
- ・菅原慶一会員 関孝会員のスピーチに期待します。

- ・小野寺伸浩会員 11月19日、20日野球大会、青少年委員会の皆さんお疲れ様でした。11月27日は久しぶりに剣道大会が開催されます。関孝会員のスピーチ、期待いたします。
- ・富士原裕子会員 今日の関孝会員のスピーチ、楽しみです。
- ・佐藤早智子会員 今日の関孝会員のスピーチ、準備品をみただけで聞くのが楽しみで、心がザワザワしています。
- ・千葉正宏会員 本日のスピーチ楽しみにしております。勉強させて下さい。
- ・伊藤幸子会員 本日のスピーチ、関孝会員御期待しています。楽しい私達の生活に役立つ話、楽しみにしています。
- ・二階堂恭子会員 今月最後の例会、スピーチ関孝会員、どんなお話か楽しみです。
- ・阿部康史会員 ワールドカップ日本勝利、バンザイ!
- ・太田陽平幹事以下 本日のスピーチに期待して。  
佐竹孝行会員 遠藤光則会員 猪股育夫会員  
岩渕正彦会員 佐々木源悦会員 武川毅会員  
高橋利光会員 布施孝尚会員 杉田広仁会員  
佐藤利尚会員 村上正弘会員 佐藤郁子会員  
以上、ありがとうございました。

### 会長要件 及川昭宏会長

先週のガバナー公式訪問と少年少女野球大会は大変お疲れ様でした。さらに今週末には少年少女剣道大会が開催され超多忙の月末となっております。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

地区大会で気づいたのですが、資料では令夫人となっていたのが式典ではパートナーと呼ばれておりました。ちょっと調べてみましたが、どうやらRI会長

が女性であることから性別の表現をやめたようです。同様に姉妹クラブという表現も上下関係が連想されるので変更するようです。多分友好クラブ等が変わっていくと思います。

なぜ兄弟でなく姉妹なのか？と疑問に思うのが私の特異性なのですが、都市（City）という単語が女性名詞であるということから命名されたようです。アイゼンハワー米大統領が1956年に提唱した「市民と市民のプログラム」の中で第2次世界大戦で荒廃した欧州を元気づけるため、国境を越えた市民同士の交流を盛んにして相互理解を進めようと呼びかけました。このとき用いた言葉が「姉妹都市」提携で、英語でシスターシティー（Sister Cities）とあったそうです。英語で船（ship）を代名詞にするときは「彼女（she）」で言い換えるというのは常識ですね。男性名詞、女性名詞の使い分けは日本語で見受けられませんが、ラテン語圏では普通に利用されています。実際口語体では端折りますが、記述ではしっかり記載しないと叱られます。

### 幹事報告 太田陽平幹事

- ・社会福祉協議会より 「ハッピー・メリー・クリスマスパーティー」実施に伴う後援及び名義使用のお願いが届く
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く
- ・剣道大会（11/27）が開催されます。会員皆様のご協力をお願い致します。

### 各委員会報告

- ・姉妹クラブ委員会（高橋利光委員） 例会終了後、委員会を開催いたします。（川崎大師RC50周年記念式典の対応について）

### 今週のスピーチ

「まぼろしの郷土芸能『佐沼鹿踊』について」  
関孝会員  
今回は、地元登米市に伝わる郷土芸能「佐沼鹿踊」に関してお話をさせていただきます。こういった郷土芸能を伝えるのも一つの奉仕につながるのではという思いでお話をさせていただきたいと思っております。鹿踊が佐沼に復興してから25年経ちます。佐沼夏祭りやイベント等で鹿踊をご覧になる機会が増えてきたのではないと思う訳ですが、実はこの「佐沼鹿踊」は昭和のはじめ頃にお休みしている時期がありました。踊り手は全て農家の方でしたので、太平洋戦争の影響で農村での物資不足と踊り手不足のため休止せざるを得なかったのではないかと考えております。「佐沼鹿踊」に関して現在の迫町、南方町、瀬峰町の一部が佐沼郷と呼ばれていた時代に10人組の鹿踊が4組あり、毎年交代で鹿ヶ城にその踊りを奉納していたという記録があります。頭には鹿頭をかぶり、腰には太鼓、背にはササラという長い竹に紙を巻いたものを背負い歌って舞う勇壮活発な踊りです。鹿踊がなぜ始まったかと言いますと、仏教の伝来と共に中国から伝わってきました。中国では唐獅子と言っていますが、おそらくライオンではないかと思っております。それがこの地域では「しし」と言います

と「しか」（いのししの「しし」だったかも知れません）で、最も身近な動物で、猟師が狩猟として、食のひとつとして鹿を食しておりその供養のために踊られたのではないかとされており。又この「鹿踊」を伊達政宗公が非常に愛しており、伊達領だけでしか踊られていません。

佐沼に伝わってきた「行山流」の由来は、登米領土伊達式部召抱えの伊藤伴内持遠が登米来遊の3代藩主伊達綱宗の御前にて鹿踊を上覧した。綱宗公は踊りを見て、これは「ぎょうさん」な踊りと御賞の言葉をくださった。以来この踊りを行山流と唱える。

### ○鹿踊の分類

- ・太鼓系：行山流、金津流、春日流が主流
  - ・幕踊系：仙台鹿踊（八幡堂系・桃生野系・屋台系）遠野系、根反系。
- 体の前に大きな幕がある。

### ○装束について

ササラ、角、頭、ザイ、幕、流し、太鼓、大口袴、手甲脚絆、わらじ  
○踊りの種類  
三人舞、二人舞、土佐舞、鹿島舞、海の門中、案山子踊、墓踊、女鹿隠  
装束を一式で約15kgあります。これを身につけて歌って踊ります。ササラの長さは一般的なものは6尺ありますが、佐沼鹿踊のササラは4尺4寸と短いのが特徴です。佐沼城の詰の門が低かったためです。

25年経過して大分袴も古くなって参りました。地元会社の財団からご寄付を頂きましたので、この度新しく調達いたしました。実は皆様にきれいな装束をお見せしたくて今日のお話になっております。25年前から比べますと、やはり、染め、縫製等技術者が少なくなっており当時の倍位の値段となりました。

ー 紙面の都合上、主旨のみとさせていただきます。



新しい装束



鹿頭を持ち上げる関孝会員・猪股会員